

沖縄交通リ・デザインに向けた調査検討を行います

～ 自家用車中心のライフスタイルからの転換に向けた
企業・個人の行動変容の促進について～

1. 趣旨目的

○ 沖縄では、通勤、通学、買い物などの自家用車中心のライフスタイルがこれまでの成長を支えてきた一方で、慢性的な交通渋滞や依然として高い運輸部門のCO2排出量など、暮らしや企業活動を阻害する要因にもなりつつあります。

こうしたライフスタイルからの脱却を図るため、昨年度の調査検討事業において、需要サイド（住民や企業等）によるライフスタイルの転換に向けた行動変容と供給サイド（交通事業者等）による公共交通の利便性の向上に向けたアクションを一体で進めていくこととなりました。

○ これを受け、令和6年度の本事業では、上記のアクションを官民が連携して進める体制を構築するとともに、行動変容を県民全体の取組とするための住民・企業向けパブリックインボルブメントを展開し、この取組を通じ、公共交通機関の利用にとどまらず、リモート化や職住近接、更には省エネ化など、多様な手段を積極的に取り入れた、移動の質の向上や持続可能なライフスタイルへの転換に向けた行動変容を促すこと、交通ネットワークの構築について議論・共有することを目的とします。

2. 事業内容

沖縄の持続可能な交通環境構築に向け、住民や地域のステークホルダーの構想段階からの参加による交通サービスデザイン手法の確立に向けた調査検討を行います。

◇住民、企業向けパブリックインボルブメントの実施

インタビューや意見交換などの対話を通じ、移動の質の向上や持続可能なライフスタイルへの転換に向けた行動変容を沖縄全体の運動にしていくため、本島中南部を中心に住民や企業に対するオープンハウスやワークショップの開催、ニュースレター配布などを行い、取組状況や得られた声を共有します。

◇沖縄交通リ・デザイン県民運動推進会議の開催

企業や個人の行動変容と利便性の高い交通ネットワークの構築を一体で推進するための官民連携体制（沖縄交通リ・デザイン県民運動推進会議）を構築し、リモート化や再エネ活用などDX、GXを含めた行動変容・ビジネスリフォームを通じて「移動」の質の向上に向け、沖縄の社会課題の解決や企業活動に貢献できる交通の形や必要なアクションを議論・共有します。

3. 今後の予定

- 9月中 沖縄県無料バスデー、バス無料デーを契機とした各主体のアクション
- 9月以降 住民や企業に対するオープンハウスやワークショップの開催、行動変容・ビジネスリフォームの取組拡大に向けた実証 等
- 2月以降 第2回沖縄交通リ・デザイン県民運動推進会議
- 年度内 調査結果とりまとめ

4. その他

- 第1回沖縄交通リ・デザイン県民運動推進会議の開催
 - ・令和6年8月21日（水）15時30分より上記会議の第1回を開催します。
（場所：那覇第2地方合同庁舎2号館5階海技試験室）
 - ・会議冒頭のみ報道関係者を対象に撮影可能です。
 - ・ご希望の方は前日までに下記問い合わせ先までご連絡ください。
 - ・推進会議の議事要旨は後日沖縄総合事務局 HP にて公開します。

（参考）沖縄交通リ・デザイン県民運動推進会議（仮称） 参加団体

- | | | |
|--------------|----------------|---------------|
| ○学識経験者 | ○エネルギー関係 | ○沖縄県 |
| ○金融機関 | ・沖縄電力（株） | ・沖縄県企画部 |
| ・（株）琉球銀行 | | ・沖縄県土木建築部 |
| ・（株）沖縄銀行 | ○観光・交通関係 | ・沖縄県文化観光スポーツ部 |
| ・（株）沖縄邦銀行 | ・OCVB | ・沖縄県教育庁 |
| ・沖縄振興開発金融公庫 | ・沖縄県バス協会 | ○国 |
| ○経済会 | ・沖縄県ハイヤータクシー協会 | ・内閣府沖縄振興局 |
| ・沖縄経済同友会 | ・沖縄都市モノレール（株） | ・沖縄総合事務局運輸部 |
| ・沖縄県商工会議所連合会 | | ・沖縄総合事務局開発建設部 |
| ・沖縄県経営者協会 | | ・沖縄総合事務局経済産業部 |

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室 新城、仲里
TEL 098-866-1812（直通）